



 広報

きょうたんこ

vol.84

主な内容

特集

これまで いま これから
KTRの過去と現在と未来

“私たちの足”としてあり続けるために

フォトグラフ 第10回 丹後「農業・農村」写真コンクール

ほか

2011
平成23年

3月号



高校生、観光客、高齢者…KTRはさまざまな人たちの足になる

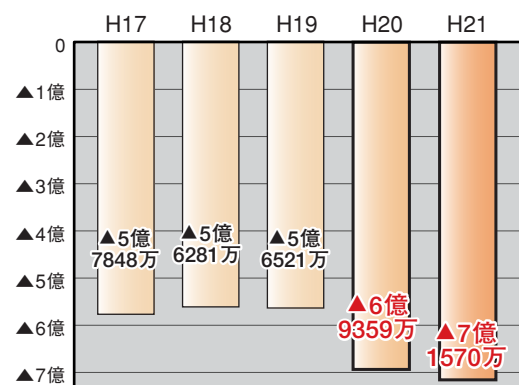


図1 KTR全線の経常収支(単位:円)

旅行客の鉄道離れなどの要因により、収入はさらに減少。20年度は赤字額6億9400万円、21年度には7億1600万円と経営状態はこの2年間で急激に悪化し、沿線自治体の財政負担も急増しました(図1)。

これを受け、京都府知事は「(KTRの経営改善について) どういう手を打つのかを真剣に考えていかなければならない」(府HPから)と表明。23年度に、本市や宮津市、兵庫県など関係自治体の代表者や有識者などを集めて、KTRをはじめとする北部地域の公共交通の総合的なあり方を考える検討委員会を設置する方針を打ち出しました。

同委員会では、KTRや路線バスの運行状況などを踏まえつつ、府北部地域における効率的・効果的な公共交通の運営や地方自治体の役割などを検討。「1年程度で考えをまとめた」(同HP)としています。

赤字経営が続くKTR。 「公共交通のあり方」の検討が始まる

市民の大切な移動手段であり、丹後の地域経済の大動脈でもある北近畿タンゴ鉄道(KTR)。新聞報道でご存じのかたもあるでしょうが、京都府は、「平成23年度に、府北部地域の公共交通のあり方をあらゆる角度から検討する委員会を発足させる」と発表しました。KTRが今後私たちの足としてあり続けるために、これからどうすればいいのか。再度、みんなで考えてみましょう。



平成23年2月2日～5日の新聞各紙

特集

KTRの過去と現在と未来

私たちの足としてあり続けるために

市民の大切な移動手段・地域経済の大動脈

目次

index

特集 KTRの過去と現在と未来 最終回 “私たちの足”としてあり続けるために	P 2
市政トピックス 除雪経費／クラインガルテン完成間近／環境シンポジウム ほか	P 6
市政ガイド 市民満足度調査結果／平成22年国勢調査結果／成年後見制度の紹介 ほか	P 10
フォトグラフ 第10回 丹後「農業・農村」写真コンクール	P 12
まちのわだい 丹後町岡成で「百度打ち」／吉原小児童らモンゴル文化を学ぶ ほか	P 14
京都府のひろば	P 16
健康だより	P 17
みんなの広場	P 18
情報ファイル 京たんごスポーツ／生命の絆／市の文化財／図書館だより／広報クイズ ほか	P 20
京丹後人 11 山本 成美さん(網野町浜詰)	P 24

今月の笑顔 野木 久聖さん(丹後町大山)



プロフィール
昭和58年12月生まれ。27歳。網野高校から北海道の大学へ進学。大学卒業後は滋賀県の農場で1年間農業を学び、現在は実家の「タケチャンファーム」で働く。市内の若手農業者で組織する「百姓一揆」の一員としても活躍中。

◆いま熱中していることは？

「『百姓一揆』のメンバーと一緒に、地域の子どもたちにもっと農業のことを知ってもらおうと走り回ってます。現代の小中学生は、忙しくて土に触れたり山を駆け回ったりする暇がない。なんとかして、農業や自然の素晴らしさを教えたいですね。それが農家の役割だと思います」

◆表紙写真の撮影場所

丹後町竹野の、海に面した高台にある水田。屏風岩や犬ヶ岬などの景色を楽しめることから、野木さんは「絶景田」と呼んでいる。この春から、地域の住民などに農作業を体験してもらえる場所として開放するという。「みんなで米作りを楽しめる田んぼにしたい」とさわやかな笑顔で夢を語ってくれた。

表紙企画「今月の笑顔」に登場していただけるかたを募集しています。ご希望のかたは広報係(☎69-0110)までご連絡ください。

「KTRがあってよかった」「ずっと地域にあり続けてほしい」—たくさんのかたがKTRへの思いを聞かせてくれました。その一部を紹介します。

業界の声



市商工会 藤村 肇事務局長



川原 麻衣さん（久美浜町口馬地）

利用者の声

「進路の幅を広げてくれるありがたい存在です」

毎日、久美浜駅から網野駅までKTRを利用して網野高校に通っています。KTRがあることで小中学生の進路の幅が広がります。網高はいい学校なので、KTRには感謝しています。ずっと存続してほしいです。



市観光協会 渡邊 法子事務局長



森 四郎さん（網野町網野）

「KTRに乗ってハイキングに出かけています」

KTRは地元「歩こう会」でたくさん利用させてもらっています。鉄道があつてのまちづくりだと思いますし、高齢になってくると車の運転も不安です。大勢の市民が乗って、地域の鉄道を盛り上げましょう。



畠中 雅記さん（福知山市）

「通勤時間を有効利用できます」

毎朝KTRで通勤しています。自動車通勤だと、冬は積雪で時間がかかったり交通事故が心配だったりするので。自分で運転する必要もないですし、移動時間に新聞を読んだり会議資料に目を通したりと快適ですよ。

鉄道を守ることが地域を守る

公共交通研究の第一人者で、丹後の公共交通の状況にも詳しい京都大学大学院の中川大教授は、「鉄道がなくなつた地域では、20〜30年後

の人口減少が著しいことが分かっている。地域の努力と工夫によってそれを維持・継続していけるかどうか、将来の地域活力に強く影響する」と話します。丹後は観光地が豊富で、K

TRと「上限200円バス」とのネットワーク化など、他の地域にはない取り組みが期待できる地域。鉄道という地域財産を生かしたまちづくりを、みんなで考えていきましょう。

企画政策課（☎69-0120）

入場無料

参加自由



22年7月、宮津線開業20周年を記念して行われたシンポジウムの様子

シンポに関するお問い合わせ先：北近畿タンゴ鉄道利用促進協議会（宮津市役所内・☎0772-22-2121）

KTRシンポジウムに参加しよう！

みんなで一緒に「地域の鉄道」について考えていくため、「KTRシンポジウム」を開催します。

KTRが持続可能な乗り物として次の世代へ引き継がれていくためには、沿線住民が「私たちの鉄道」という意識を持ち、積極的に利用することが最も大切。このシンポジウムを、「私たちに何ができるのか」を住民と行政・KTRと一緒に考える場にしたいと思います。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

KTR集会 800人で考えよう

『～KTRを存続させるために～ みんなで考える住民参加シンポジウム』

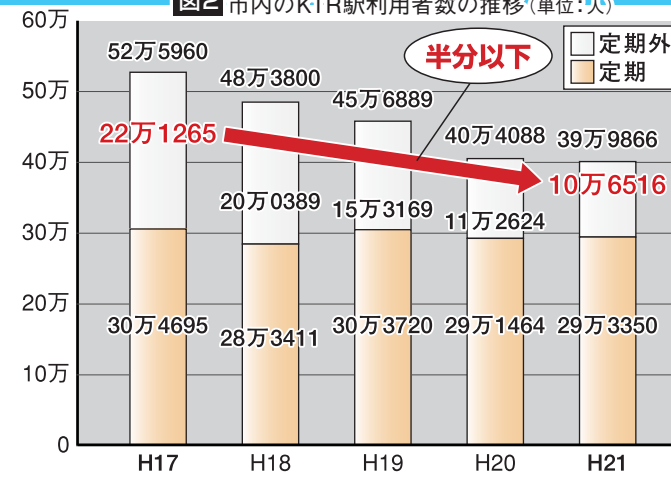
日時 3月19日(土) 14:00～16:30

場所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）

※極力、KTRのご利用をお願いします。KTR峰山駅から徒歩10分。

内容 ○KTR大槻社長によるKTRの現状報告
○利用者と地域住民の声の紹介
○沿線住民代表などによるパネルディスカッション ほか

図2 市内のKTR駅利用者数の推移（単位：人）



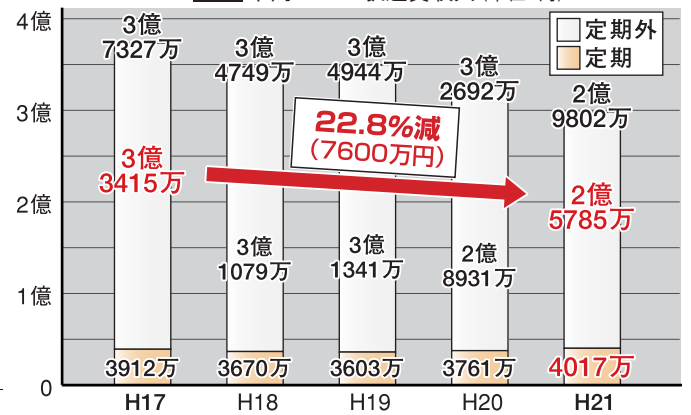
定期外利用は4年で半減
しかし、市内のKTR7駅の利用者数は年々減少しています。上の図2をご覧ください。サラリーマンや高校生など、定期券利用者は年間30万人前後でほぼ横ばいに推移しています。ところが、観光客や市外のビジネスマンなど、定期券を使わずに乗車する「定期外利用者」は21年度は10万6500人。4年前の17年度の半分以下にまで落ち込んでいます。

乗客の減少、車両の老朽化：複数の要因が経営を圧迫

都市部からの誘客などで成果が上がる
市とKTRが一緒になって、駅舎の維持管理や駐車場・駐輪場の整備、分かりやすい時刻表の発行などKTRの利便性の向上に向けた取り組みを強力に進めてきました。22年度には、従業員の公共交通利用を促進している市内企業を「公共交通利用促進

優良企業」として認定し、企業のノーマイカーデーの取り組みを拡大。
また、都市部の在住者を対象に、KTRを利用すると丹後産コシヒカリなど地場産品が当たるキャンペーンを展開。600名を超える応募があり、当選者から「また丹後を訪れたい」といった意見をいただくなど、成果を上げることができました。

図3 市内のKTR駅運賃収入（単位：円）



定期券収入は全体のわずか一割程度
定期券利用者は安定しているものの、得られる収入は全体のわずか1割程度です（図3）。平成21年度の数値を見ると、観光客などの「定期外収入」2億5800万円に対し、定期券収入はわずかに4000万円（13.5%）しかありません。そのため、収入全体の大半を占める定期外利用者の減少は、経営圧迫の大きな要因となっています。21年度の定

欠かせない市民の足。「あつて当たり前」の鉄道

鉄道を利用して通学する高校生たち（甲山駅）



車両は20年経過し老朽化
車両の維持管理費も経営圧迫の大きな要因のひとつです。KTRの車両は34台あり、そのほとんどが購入時から20年以上が経過。計画的な車両の更新が必要な時期にきています。普通列車の新車両は1台当たり約2億円。更新していくには、多額の費用が発生することは避けられません。



「蒲井シーサイドクラインガルテン」。蒲井浜海水浴場まで徒歩5分の立地環境（写真は、昨年11月の施設見学会時のもの）



クラインガルテン「ドイツ語で「小さな庭」。日本では「市民農園」「滞在型市民農園」という意味で使われている。

まじくり

久美浜・蒲井地内に海に見える滞在型市民農園 クラインガルテン完成間近

「蒲井・旭地域振興計画」に基づき、平成20年10月から久美浜町蒲井地内で整備を進めていた滞在型の市民農園「蒲井シーサイドクラインガルテン」がまもなく完成します。

蒲井海岸近くに10区画を整備。1区画の広さは約250平方メートルで、約50平方メートルの専用農園とラウベ（宿泊施設）、1台分の専用駐車場を備えています。

宿泊施設は2階建てで、建築延床面積は約43平方メートル。

1LDKの1階と、2階部分にロフト（屋根裏部屋）が付いています。電気や水道（専用公共井戸）、トイレを完備。1区画の年間使用料は42万円。4月から開園の予定で、昨年11月の公募により、全区画の利用者はすでに決まっています。

完成式は、3月27日（日）に現地で行う予定です。

農政

フード・アクション・ニッポンアワード
市が製造・流通・システム部門で優秀賞



フード・アクション・ニッポンアワード2010 受賞マーク

食料自給率向上につながる事業者や団体などの優れた取り組みを表彰する「フード・アクション・ニッポンアワード2010」（同アワード実行委員会主催、農林水産省共催）の製造・流通・システム部門で、本市が「優秀賞」を受賞しました。国営開発農地への市外企業の積極的な誘致により、野菜卸業や漬物製造小売業などの企業が入植。野菜産地の形成や雇用の確保、担い手の育成につながったものとして、本市の取り組みが評価されました。

教育

平成23～26年度分 拠点校、再配置計画年月を明示

学校再配置実施方針を策定

市は、学校再配置基本計画に基づき、平成23～26年度の実施方針を策定しました。今後、地域ごとに保護者や住民の皆さんと話し合い、理解を深めながら再配置事業を進めることとしています。

基本計画および実施方針は、市ホームページに掲載しています。（<http://www.city.kyotango.lg.jp/kurashi/kyoiku/kyoiku/saihaichi/>）

町域	再配置対象校	拠点校	再配置計画年月
●大宮町域	大宮第三小学校	大宮第二小学校	平成25年4月
●網野町域	三津小学校 郷小学校	島津小学校 網野南小学校	平成24年4月 平成26年4月
●丹後町域	宇川中学校	間人中学校	平成26年4月
●弥栄町域	溝谷小学校 黒部小学校 野間小学校	鳥取小学校 鳥取小学校 鳥取小学校	平成26年4月 平成26年4月 平成26年4月
●久美浜町域	川上小学校 海部小学校 佐濃小学校 田村小学校 湊小学校 高龍中学校	高龍中学校校舎 高龍中学校校舎 高龍中学校校舎 神野小学校 神野小学校 久美浜中学校	平成26年4月 平成26年4月 平成26年4月 平成25年4月 平成25年4月 平成25年4月

毎月15日は「京丹後市・防犯の日」

家や自転車のカギかけなどの身近な防犯対策について、再度確認してくださいね。

交通確保

記録的大雪が京丹後を襲う

除雪経費3億2千万円超

丹後地域では、昨年末から1月末にかけて、記録的な大雪に見舞われました。1月31日午前9時に、峰山町で記録の残る昭和56年以降最大の110センチの積雪を観測しました（舞鶴海洋気象台発表）。除雪経費に3億2千万円超という巨額の貴重な税が使われただけでなく、除雪作業のオペレータ不足という課題も残りました。

500件超の苦情要望が殺到

「家の前に雪が盛られてい
る」「除雪に来るのが遅い」「よ
く降るので、もう一度除雪

して」……。この冬、500件を超すと思われる苦情や要求、問い合わせが殺到し、除雪関係者はその対応に追われました。

除雪作業の出動日数は、2月末現在で55日に及びました。除雪作業委託費や除雪機械の修繕料などの除雪費用は予算額を大きく上回る見込みとなり、3月補正で2億3423万円を追加計上。補正後の総額は、実に3億2668万円となりました。これは、平成17年度豪雪の除雪費用を、約1億円上回る規模となりました。

除雪総延長は約900キロ

市内の除雪路線の総延長は、市道だけでも約577キロメートル。府が管理する国府道を含めると、約900キロメートルにも達します。

除雪車両は、市所有や業者からの借り上げ、リースを含めて253台。市は今年度、建設業者など73事業者と76の自治会などに除雪作業を委託しています。

多様化する市民ニーズに応えるために、除雪路線は延伸する一方です。しかし、公共事業の減少などにより、除雪作業を請け負う建設業者などの確保が年々困難となってきました。

住宅やビニールハウスに被害

1月末の大雪により、雪の重みで住宅6棟が一部破損したほか、倉庫や物置などの被害が出ました。農林水産現場では、ビニールハウスなどの倒壊や破損が79件。ハウス栽培中のミズナやネギなどの作物被害を含めると、ハウス関連の被害額は1千万円を超えています。

久美浜町では、小型漁船1隻が雪の重みで転覆しました。（2月末現在）



連日の除雪により高い雪の壁ができた国道312号（比治山峠で1月30日午後2時55分）



除雪車がフル稼働（市役所周辺1月31日午前11時54分）



特別講演で正しいストレッチの仕方などの実技指導をする高島さん

医療
医師らが「野球肩・ひじ講習会」

野球少年の運動器障害を防ごうと「野球肩・ひじ講習会」（京都運動器障害予防研究会主催）が1月29日、大宮町のセントラールホテル京丹後で開催されました。丹後地域の少年野球の指導者ら約110人が受講しました。

講習会では、府立医大の森原徹医師が「成長期の間違った投球動作や過度の投球数が肩やひじの障害につながる」と指摘。「野球ひじは、初期には痛みを感じないこともあるため注意が必要」と定期検診の重要性を訴えました。また、同医大の木田圭重医師が野球ひじの症例を紹介し、運動器障害を予防することの大切さを強調しました。

特別講演では、アメリカメジャーリーグ球団でトレーナーを務めた高島誠さんが股関節や肩、ひじなどの柔軟性のチェック方法、正しいストレッチの仕方などについて実技指導しました。

産業
丹後ファッションウィーク・制作発表会
学生ら丹後織物の魅力をPR

丹後ファッションウィーク開催委員会（丹後2市2町や丹後地域の織物業界などで組織）と連携し、丹後織物のPRなどに取り組み、関西圏のファッション関連校4校の制作発表会が、昨年11月から今年3月にかけて大阪などで開催されました。

上田安子服飾専門学校（大阪市）の学生たちは昨夏、丹後ファッションウィーク産官学連携事業の一環で丹後を来訪。丹後織物工業組合の訪問や生産者との交流などを通して、丹後織物の伝統や技術、素材、産地の理解を深めてきました。

各校の学生たちは、同委員会が提供した生地を使い制作した作品を公開。ファッション関係者たちに、丹後織物の魅力や新たな可能性をPRしました。



上田安子服飾専門学校のファッションショー（1月29日、大阪市内で）



京丹後産の特別栽培米をPR（2月1日、京都市の「ホッと丹後」で）

農政
販路拡大、ブランド力の強化へ
特別栽培米 都市部で量り売り

丹後地域地場産業振興センター（網野町）が京都市上京区の堀川商店街に開設している特産品ショップ「ホッと丹後」で、丹後産コシヒカリの量り売りを行っています。3月31日まで。

市が進める都市部への販路拡大や産地としてのブランド力強化に向けたPR事業の一環で実施。市の認定農業者12人が、減農薬・減化学肥料で育てた特別栽培米を出品し、消費者が求めやすいように2・3合単位で販売しています。

初日の2月1日にはイベントを開催。久美浜町女布地内の「トライアル農地」（水稲有機栽培実証ほ場）の収穫米を炊いたご飯の試食や、丹後産コシヒカリを原料にした食パン、せんべいなどを来客者たちに振る舞い、多くの来客者でにぎわいました。

農政
丹後産コシヒカリが「A」評価
丹後農研所長が要因を分析

府農林センター丹後農業研究所（弥栄町）で2月24日、「試験研究成績報告会」が開かれました。

同所の職員らが米や果樹などの栽培技術について、研究成果を報告。河瀬弘一所長は、平成22年産の丹後産コシヒカリが、米の食味ランキング（日本穀物検定協会実施）で3年連続の「特A」評価から「A」になったことについて要因を分析し、今後の対策などを話しました。

河瀬所長は（今日現在）丹後地域の1等米比率は約87%で、全国平均を大きく上回っている。しかし、稲の出穂から収穫までの登熟期間の異常高温などによって、でんぷんが行き渡らず玄米が白濁する「白未熟粒」（乳白米）が多発した。このことが外観品質や食味の低下につながったのではないかと解説しました。

意見交換では、「近年は異常気象が続いている。丹後に合った品種の研究開発も必要ではないか」など、意見や要望が参加者から出されていました。



参加者らが熱心に耳を傾けた河瀬所長の特別報告（丹後農業研究所で）



手書きの地図を使って、ビオトープ池が持つ機能や役割などを発表する大宮第三小学校の3年生たち（アグリセンター大宮で）

環境
資源化モデル実証事業、3地区で開始
家庭の生ごみバイオ発電や肥料へ

市は、市内の家庭から出された生ごみを分別収集し、バイオガス発電施設の市エコエネルギーセンター（弥栄町船木）で資源化を進めるための「生ごみ資源化モデル実証事業」を、この1月から始めています。

この事業は、可燃ごみとして処理していた生ごみを、バイオマス発電や肥料の原料として有効利用するための実証実験。現在、モデル地区として大宮町の奥大野区と森本区、丹後町の筆石区（計約80世帯）が参加しています。

モデル地区の参加世帯には、市が水切りバケツを貸与し、生ごみのうち発電施設のメタン発酵に適する野菜くずや果物の皮、茶がら、残飯などを分別してもらった上で回収。週2回の回収日にステーションにある指定の収集バケツに排出するシステムです。

モデル地区には、参加する世帯数に応じて1世帯当たり年間1500円分の委託料を支給。アンケート調査にも協力してもらい、分別収集の課題などを探ることとしています。



家庭で分別した生ごみは週2回収集バケツに搬出

市は、順次モデル地区を拡大するため、新規に取り組みむ地区を4月から募集する計画です。

〈お問い合わせ先〉
環境バイオマス推進課（☎69・0480）

網野町で漁業などを営む、松尾省二さん（同町掛津）が、「私たちの暮らしと海」をテーマに講演。「日々の暮らしには、すべて水が関係している」と話し、水環境を守ることの大切さを訴えました。

大宮第三小学校の3年生7人は、「すれミクリ ビオトープ池」と題し、校区内のほ場整備を機に2年間取り組んだ水生生物などの調査活動や「ビオトープ池」づくりを発表しました。

児童たちは、調査で確認できたヨシノボリやシマドジョウ、カワナなどのほか、準絶滅危惧種の多年草ミクリについて紹介。さらに、これらの生物を守るため、ビオトープ池を整備するなどの生息環境づくりに取り組み、観察活動を続けていること

とを報告しました。

最後に児童たち一人ひとりが、「魚がいっぱいいる、素敵な川にしたい」「ミクリやメダカが増えるように、ごみを捨てない」などと、力強く決意を述べました。

岩屋小学校（与謝野町）3年生の7人は、地元の岩屋雲岩公園に生息する絶滅危惧Ⅱ類のギフチョウについて調べたことを発表。府中小学校（宮津市）の4年生13人は、阿蘇海が汚れていると指摘し、「ポイ捨てしないように協力してください」と参加者たちに呼び掛けました。

環境 自然環境の保全 小学生が実践発表

丹後環境シンポジウムに160人

「丹後環境シンポジウム」（丹後地区広域市町村圏事務組合主催）が2月27日、アグリセンター大宮（大宮町）で開かれました。大宮第三小学校（同町）の児童たちによる実践発表などがあり、参加した約160人が自然環境の保全について考えました。

2010 国勢調査



国勢調査へのご協力
ありがとうございました。

京丹後市各町の人口と世帯数(平成22年国勢調査結果から)

	人口(人)		17年からの増減		世帯数(世帯)		17年からの増減		1世帯あたりの人数(人)	
	22年	17年	数(人)	率(%)	22年	17年	数(世帯)	率(%)	22年	17年
峰山町	12,699	13,258	▲559	▲4.2	4,803	4,788	15	0.3	2.64	2.77
大宮町	10,367	10,757	▲390	▲3.6	3,743	3,730	13	0.3	2.77	2.88
網野町	14,234	15,361	▲1,127	▲7.3	4,867	4,998	▲131	▲2.6	2.92	3.07
丹後町	5,914	6,545	▲631	▲9.6	2,213	2,298	▲85	▲3.7	2.67	2.85
弥栄町	5,495	5,705	▲210	▲3.7	1,796	1,802	▲6	▲0.3	3.06	3.17
久美浜町	10,335	11,097	▲762	▲6.9	3,267	3,352	▲85	▲2.5	3.16	3.31
市全体	59,044	62,723	▲3,679	▲5.9	20,689	20,968	▲279	▲1.3	2.85	2.99

※平成22年の数値は速報値

(▲＝マイナス)

高齢者や障害者の権利・財産を守る

ご存じですか「成年後見制度」

「金銭管理や福祉サービスなどの契約に自信がない」「悪徳商法などの被害が心配」…。認知症などにより自分で十分な判断ができない人のために、その人の権利を守り支援する制度があります。そのひとつが「成年後見制度」です。



○成年後見制度とは？

認知症や知的障害などにより十分な判断能力を持たない人は、不動産や預貯金を管理したり、介護サービスなど日常生活を送るための契約を結んだりする必要があっても、自分で全てをこなすのが難しい場合があります。

そんなとき、財産管理や契約など代理として支援する人を選んでもらう制度が「成年後見制度」です。大きく分けて「任意後見制度」と「法定後見制度」があります。

○任意後見制度とは？

今は元気で自分のことは自分で決められる人が、「将来、認知症になって判断能力が低下してしまうかも…」と不安を感じたとき、それに備えて将来支援してくれる人(任意後見人)をあらかじめ選んでおく制度です。任せたい仕事の内容を明記した契約を、公証人の作成する公正証書によって結んでおきます。

○法定後見制度とは？

すでに判断能力が十分でない人のために、家庭裁判所が成年後見人を選任する制度です。判断能力の状態により「後見」・「保佐」・「補助」の3つの種類に分かれています。

制度の利用方法など、詳しくは下記相談窓口へお問い合わせください。

相談窓口

○京都家庭裁判所宮津支部(☎0772-22-2393)

○市地域包括支援センター

・本所(長寿福祉課内) (☎69-0330)

・大宮分室(大宮市民局内) (☎69-0712)

・網野分室(網野市民局内) (☎69-0713)

○障害者福祉課 (☎69-0320)

・丹後分室(丹後市民局内) (☎69-0714)

・弥栄分室(弥栄市民局内) (☎69-0715)

・久美浜分室(久美浜市民局内) (☎69-0716)

平成22年国勢調査結果(速報値)

市の人口、5年で約3700人減

平成22年10月1日時点で実施した国勢調査の結果(速報値)をお知らせします。

京丹後市の人口は5万9044人で、前回調査の平成17年から5年間で3679人減少(5.9%減)。世帯数は2万0689世帯で、279世帯減少(1.3%減)しました。

※速報値は市が独自に集計したものであり、今後総務省統計局が公表する数値と異なる場合があります。確定値は、23年10月ごろまでに同局から公表される予定です。

図 総務課(☎69-0140)

22年12月実施

市民満足度調査(16項目)結果

総合評価は「中ほど」まだまだ多くの課題が

市民1377人から回答

アンケートは昨年12月に実施。窓口での職員の対応など、市政に関する16項目について4段階で満足度を聞き、対象者の43%にあたる1377人から回答を得ました。

市では、より効率的・効果的な行財政運営を進めるため、高校生以上の市民3200人を対象に「市民満足度アンケート調査」を実施しました。総合評価はおおむね中ほどの満足度となりましたが、市政運営上多くの課題が明らかになりました。



市民1377人から寄せられたアンケートの回答

用語解説

※1「満足度平均値」…回答に点数を設定し(左下の「凡例」参照)、回答者数をかけて平均を出したものの。中間値は2.50。

※2「満足層」…「そう思う」「まあそう思う」と回答したかた

※3「不満足層」…「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答したかた

アンケートは昨年12月に実施。窓口での職員の対応など、市政に関する16項目について4段階で満足度を聞き、対象者の43%にあたる1377人から回答を得ました。

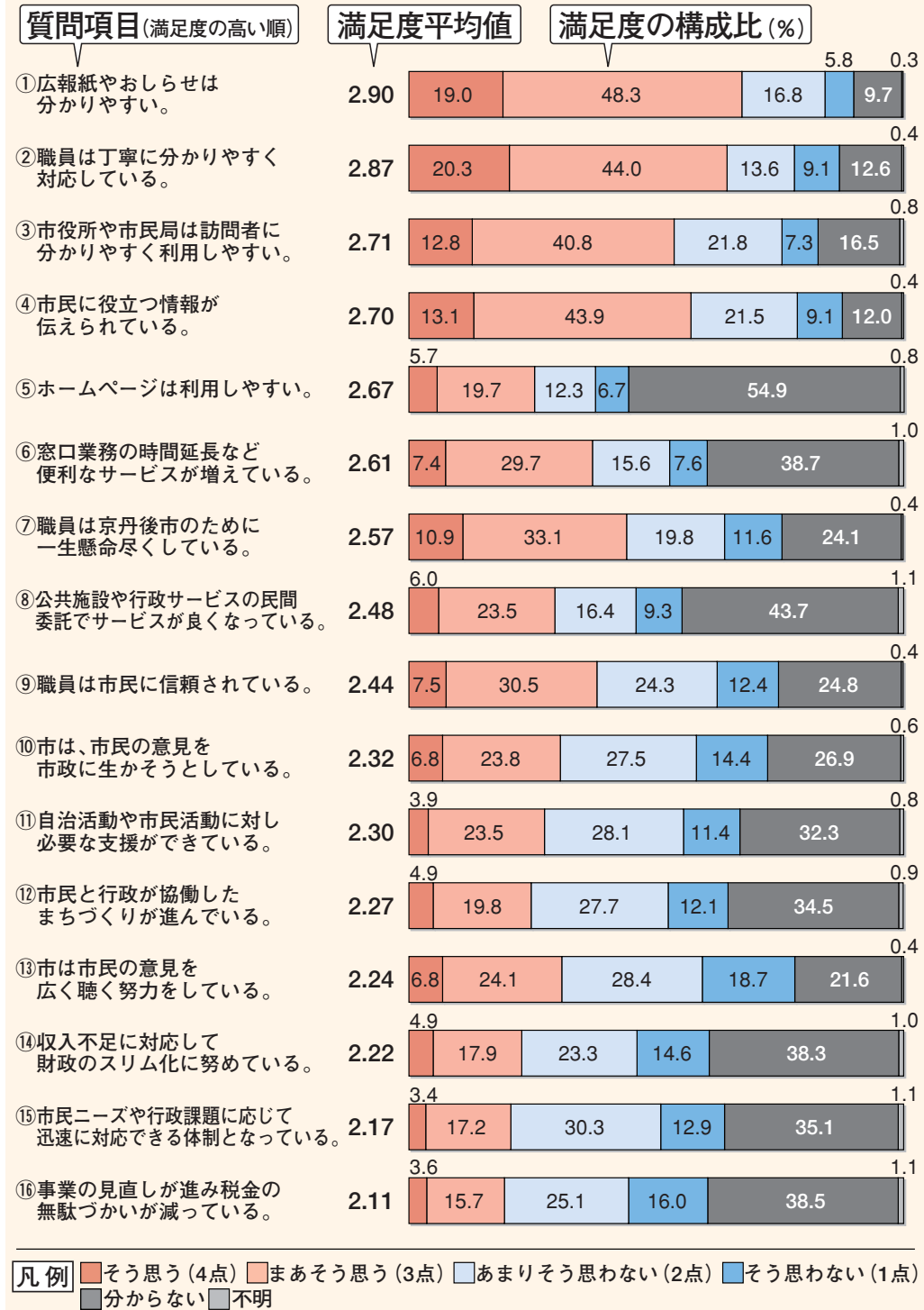
全項目の満足度平均値(用語解説※1)は2.47で、満足度の構成比を見ると満足層(※2)が不満足層(※3)を16項目中9項目で上回っています。

項目別に見ると、「広報紙やおしらせは分かりやすい」「職員は丁寧に分かりやすく対応している」などは満足度が低く、「事業の効果が分らない」「仕事のやり方に問題がある」といった声が寄せられました。

市は今後の行財政改革の中で、今回の調査で明らかになった課題の解消に努めます。

一方、「事業の見直しが進み税金の無駄づかいが減っている」「市は市民の意見を広く聴く努力をしている」などは満足度が低く、「事業の効果が分らない」「仕事のやり方に問題がある」といった声が寄せられました。

市は今後の行財政改革の中で、今回の調査で明らかになった課題の解消に努めます。



調査結果の詳細は市ホームページで閲覧できます。
<http://www.city.kyotango.lg.jp/shisei/shisei/gyokaku/gyokaku/>

図 行財政改革推進課(☎69-0050)

第10回 丹後「農業・農村」写真コンクール 入選作品

京都府土地改良事業団体連合会丹後支部主催

写メールの部



金賞「白鷺の群」

大木 明美さん
(大宮町下常吉)

撮影場所：大宮町下常吉

【撮影者コメント】
こんなに沢山のシラサギの群れは初めて見ました！



銀賞「うりぼう」

安見 政敏さん (大宮町上常吉)
撮影場所：大宮町上常吉

【撮影者コメント】
猪がオリにかかりました。3頭並んでうり坊よりちょっと大きめ。



銅賞「手作りコンニャク」

広野 茂さん (大宮町下常吉)
撮影場所：大宮町下常吉

【撮影者コメント】
常吉産の好評の手作りこんにゃくが間もなく出来上がります。



入選「沖縄の海みたい」
稲岡 ゆかりさん
(網野町下岡)
撮影場所：網野町浅茂川



入選「梅雨明け」
井上 真弓さん
(大阪府茨木市)
撮影場所：丹後町成願寺



入選「化粧地蔵」
東田 一馬さん (大宮町下常吉)
撮影場所：大宮町下常吉

心に残る農村風景
伝えたい伝統

地域の魅力を写真でつづる

丹後地域にある農家の営み、暮らし、数多くの文化遺産や歴史的風土は、農業農村の風光明媚な風景を醸し出しています。

丹後の美しい自然、風景、伝統文化などが、農業と農村に果たす役割を再認識し、美しい京丹後を次世代へ引き継いでいくために、府土地改良事業団体連合会丹後支部が写真コンクールを実施しました。

今回から携帯電話で撮影する「写メール部門」が新設。市内外から、一般部門に36点の応募と写メール部門には、15点の応募がありました。その中から入選した作品を撮影者のコメントとともに紹介します。



金賞「匠」

笠次 進さん (峰山町鱒留)
撮影場所：峰山町鱒留



銀賞「袖志夕景」

糸井 洋さん (宮津市)
撮影場所：丹後町袖志



審査委員長賞「ボランティア」

糸井 洋さん (宮津市) 撮影場所：丹後町袖志
【撮影者コメント】都会の学生たちが丹後での田植えを経験中です。

入選「秋日」 撮影場所：丹後町袖志
白木 勇治さん (福知山市)

【撮影者コメント】
荒れた山林を間伐して環境整備することにより、災害防止対策にもつながります。また、炭を使う生活環境をつくることにより、地球温暖化防止に大きく寄与することができと思っています。

【撮影者コメント】
野菜畑で収穫前の草取りをする若き女性の表情は、笑顔に満ちていました。



一般の部

【撮影者コメント】
翌日の田植えを控えて、今日の作業が終わりました。



銅賞「若い担い手」

坪倉 義英さん (弥栄町鳥取)
撮影場所：弥栄町黒部

特別賞「背くらべ」

小仲 健一さん (大宮町周枳)
撮影場所：大宮町周枳

【撮影者コメント】
里山の竹林ですくすくと伸びたタケノコと背くらべをする老婦です。



入選「こだわる天日干し」
溝川 満さん (丹後町間人)
撮影場所：丹後町中野



入選「丹後の宇治茶園」
吉岡 功光さん (弥栄町木橋)
撮影場所：網野町島津

入選「でっかい芋だよ」
家城 安久己さん (久美浜町箱石)
撮影場所：久美浜町箱石



入選「氷雪の池」 撮影場所：大宮町周枳
白杉 紀久雄さん (大宮町周枳)





〓 岡本野間代表区長と雪かきに取り組む小宮さん（手前）
〓 弥栄町の野間基幹集落センター周辺で2月17日

都市部在住の人材を活用し、農山漁村の課題解決や活性化を図る農林水産省の「田舎で働き隊！」事業の研修生として、埼玉県戸田市在住の小宮一希さん（23）が、弥栄町野間地区を訪れました。2月15日から約1カ月間、同地区に移り住み、住民との共同作業や調査などを通して地域の魅力を見つける活動を行います。

「歓迎会では、地域の人たちが温かく迎えてくれた。皆さんの力になれるよう頑張りたい」と意欲を見せる小宮さん。17日には、野間基幹集落センター（同町野中）周辺の雪かきに取り組みました。

野間代表区長の岡本義之さんは「わずかな期間だが、地区の若者との交流を深めてほしい」と話しています。

久美浜・川上地区にコウノトリ

「昔のように定住して」と地元住民ら願う



エサをついばむコウノトリ（久美浜町の川上谷川流域で2月16日午前9時26分）

特別天然記念物のコウノトリ1羽が久美浜町の川上地区に飛来し、ドジョウやタニシをついばみ始めました。昨年11月に初めて確認され、今年に入ってから頻りに目撃されるようになり、地元住民たちは「昔のようにこの地に定住してほしい」と願っています。

このコウノトリは、兵庫県立コウノトリの郷公園で放鳥された親鳥から平成20年5月に生まれた雌と判明。悠々と飛ぶ姿に魅せられ、「コウちゃん」と名付けて写真を撮り続けている佐々木信一郎さん（同町市場）は「新年早々縁起がいい。コウノトリの飛来は地域の誇り」と喜んでいます。

減農薬・減化学肥料の特別栽培米に取り組む川上営農組合の野村重嘉組合長は「昭和35年ごろまでは、この地にもたくさんのコウノトリがいた。（飛来は）自然環境が改善された証しだと思う。地域全体で見守っていく活動を進めたい」と話しています。

田舎で働き隊！ 野間に研修生

埼玉の小宮さんが地域の魅力を発掘

楽しみながらシュークリーム作り挑戦する受講生たち（アグリセンター大宮で）



甘い香りに包まれシュークリーム作り

大宮地域公民館で「クリーム天国」 2月25日

「クリーム天国」（大宮地域公民館主催）が2月25日、アグリセンター大宮（大宮町）で開催され、女性20人がシュークリーム作りの基礎技術を学びました。

地区公民館活動で活躍できる人材を育成する成人教育事業の一環で、かつて当講座の受講生だった小森和美さん（同町善王寺）が講師。

受講生たちは、カスタードクリームやイチゴクリームなど3種類の味に挑戦。クリームの甘い香りに包まれながら手際よく調理し、「おいしい。いくらでも食べられる」と、出来たてのシュークリームの味を堪能していました。

吉原小学校（峰山町）で2月18日、豊岡市但東町の日本・モンゴル民族博物館の出前授業が開かれ、2年生25人がモンゴルの生活や文化などを学びました。

国語の授業でモンゴル民話「スーホの白い馬」を習う児童たちに、モンゴルを身近に感じてもらうことが目的。博物館職員の渡辺律子さんから、遊牧民の住居「ゲル」や食事、伝統あるモンゴル相撲などについて話を聞きました。

厳しい自然環境の中で家畜と共に生きる遊牧民の知恵と技の数々に、児童たちは驚きの声を上げながら興味深げに聞き入っていました。また、水道がないという渡辺さんの説明に対し、「歯磨きや風呂はどうしているのか」などと質問していました。

この後児童たちは、民族楽器の「馬頭琴」を弾いたり、民族衣装の「デール」を試着したりして、モンゴルの人たちの暮らしぶりを体験していました。

民族衣装の「デール」を試着し、モンゴルの生活体験する児童たち（吉原小で）



峰山・吉原小児童、モンゴル文化学ぶ

出前授業で馬頭琴や民族衣装を体験

2月18日



園児たちを前に、力強いばちさばきを披露する「辰巳会」のメンバーたち（網野幼稚園で）

網野町浅茂川地区で2月2、3の両日、伝統の「浅茂川節分太鼓」が行われました。地元では厄年とされる数え年36歳の男性が毎年担当し、今年は昭和51年（度）生まれの「辰巳会」の手崎義博さんたち8人が中心。事業所や保育所などを回って太鼓をたたき、地元住民たちの無病息災を願いました。

地元「浦嶋太鼓保存会」（山崎慎太郎代表）の指導を受けながら、約3カ月間の練習を積んできたメンバーたち。2日には網野幼稚園（園児48人）を訪れ、「ドッコイ、ドッコイ」「ヨーウツ、ヨーウツ」の掛け声とともに力強いばちさばきを披露しました。園児たちは、手拍子を打ちながら一緒に伝統行事を楽しんでいました。

同園ではこの後、鬼役に扮したメンバーたちを相手に豆まきが行われ、園児たちは「嫌いな鬼を追い出したよ」と笑顔で話していました。

浅茂川節分太鼓 ばちさばき力強く

網野幼稚園児たち、伝統行事楽しむ

2月2日

まちのわだい

★ town topics ★



丹後町間人の岡成地区で2月6日、化粧まわし姿の男性たちが地区内を駆け巡る「百度打ち」が行われました。

同地区に江戸時代から伝わる伝統行事。かつて相撲の巡業が行われていたこともあり、地区の若者が「立岩」「後ヶ濱」「濱嵐」などの文字を織り出した化粧まわしを締めて走ります。戦後しばらく途絶えていましたが、昭和40年ごろに地区の体育部行事として復活しました。

午前7時すぎ、22歳から39歳までの11人が、上半身裸に化粧まわし、赤はちまき、白足袋をつけて岡成区民館を出発。後ヶ濱で拾った小石を三柱、稲荷、早尾の3神社に供え、無病息災、五穀豊穡を祈願しました。メンバーたちは、白い息を吐きながら、「ワッショイ、ワッショイ」と威勢のいい掛け声とともに約2キロの道のりを走り切りました。

京都市内から帰省し、約10年ぶりの参加となった中井雄作さんは、「地域に残る伝統行事を守り伝えていくことはとても大切だと思う」と息を弾ませながら話していました。



無病息災、五穀豊穡を祈願して化粧まわし姿で地区内を駆け巡るメンバーたち

化粧まわしの男衆、威勢よく駆けける

丹後町・岡成地区で「百度打ち」

2月6日

複数の検査を一度に受診。23年度総合検診申し込み受付中

あなたにいいことたくさん。受けないなんてもったいない。

現在、5月から10月にかけて実施する平成23年度市総合検診の申し込みを受け付けています。検診は、現在の自分の健康状態を知る絶好のチャンス。対象者がいる世帯には申込書を郵送していますので、ご家族で相談のうえ、ぜひお申し込みください。

検診時期・申込期限

会場	検診日	申込期限
丹後町	5月24日(火)～5月27日(金)	3月17日(木)
弥栄町	5月31日(火)～6月3日(金)	
網野町	6月7日(火)～6月24日(金)	
久美浜町	6月27日(月)～7月12日(火)	3月24日(木)
大宮町	9月1日(木)～9月14日(水)	4月14日(木)
峰山町	8月30日(火)・31日(水)、	
	9月15日(木)～10月5日(水)	

※がん検診のみ、日曜検診(6月26日、10月2日)も実施
※受診人数の把握、受診日の調整のため申込期限は早めに設定してあります

申し込み方法

健康推進課または最寄りの市民局に申込書を提出してください。なお、検診料は全て無料です。(全ての検診を病院などで自費で受けた場合、3万円程度かかります)



40歳～74歳の、社会保険等加入者の皆さんへ

がん検診…保険の種類に関係なく受けられます。
特定健診…社会保険加入者本人は職場で受けてください。扶養家族は総合検診会場で受けられますが、申込書は別です。
詳しい申し込み方法は、後日「きょうたんごおしらせ版」でお知らせします。

検診の内容

検査項目	対象者	検査内容
特定健診 健康診査	20歳～39歳…全員が対象 40歳～74歳…国保加入者、生活保護世帯 75歳以上(後期高齢者医療加入者)…全員が対象	計測・医師の診察、血液検査、 心電図・眼底検査(必要なかたのみ)
胃がん検査	40歳以上のかた	胃エックス線造影(バリウム)検査
大腸がん検査	40歳以上のかた	便潜血反応検査
前立腺がん検査	55歳以上の男性(2年に1回)	腫瘍マーカー(血液検査)
乳がん検査	40歳以上の女性(2年に1回)	視触診とマンモグラフィ併用検査
子宮頸がん検査	20歳以上の女性(2年に1回)	子宮頸部細胞診検査
腹部超音波検査	40・45・50・55・60・65・70歳のかた	超音波による肝臓・腎臓・胆のうの検査
肝炎ウイルス検査	40歳以上で、過去に市の総合検診で検査を受けたことがないかた	B型・C型肝炎検査(血液検査)
胸部レントゲン	40歳以上のかた	40歳以上…肺がん検診 65歳以上…肺がん検診、結核検診

※年齢は平成24年3月31日現在

「受けてよかった!」受診者の声

検診で胃がんが見つかり即手術。
今はすっかり元気に

70代女性

胃がん検診で「精密検査が必要」と言われました。「自分はそんなことあらへん」と思いながら病院に行きましたが、やはり胃がんでした。自覚症状が無かったので驚きました。

検診結果を受け取った翌日が病院の受診日だったので、家族に言う間もなく病院へ。入院2日後に手術を受けました。何もかもがとんとん拍子でした。今は元気もりもりで、運動教室にも通えます。「怖いで検診は受けん」という人もいますが、「ちゃんと受けようで」と周りに勤めるのが自分の役割だと思っています。



退職後初めて受けた総合検診で胃がん発見

60代男性

勤めていたところは毎年職場で検診を受けていましたが、退職後、どうしたらいいかも分からず、放置していました。

あるとき、友人が「今日は検診に行かんなん」と話しているのを聞き、急いで市に問い合わせたところ、「ちょうどあした検診がある」と言われ受けに行きました。

結果は胃がん検診の「要精検」。病院の検査で早期胃がんが見つかり、すぐに手術。医師からは「ようごんな小さいんが見つかったなあ」と言われました。5年間は要経過観察で不安もありますが、検診を受けて本当によかったと思います。



お問い合わせ先: 健康推進課 (☎69-0350)



23年4月から開通する奥寄線の全体図

縦貫林道と国道をつなぐ5・8キロの道路
奥寄線は、府道大宮岩滝線の大内峠付近を起点とし、国道312号(水戸谷峠付近)を終点とする総延長5.834キロ、幅員5.7メートルの1級林道。平成8年度から建設に着手し、22年度までの15年をかけて建設が進められてきました。
同線の開通により、丹後町上野を起点とする丹後縦貫林道は国道312号とつながります。
丹後縦貫林道は現在リフレッシェ工事が進行中。相乗効果で交通のネットワーク化が進み、林業の活性化、天橋立と沿線の豊かな自然を活用した観光の振興などに大きく貢献すると期待されています。



奥寄線の一部。沿道には緑が広がる

奥寄線の見どころ

- 起点(大内峠側)付近
阿蘇海や天橋立を一望できる「大内峠一字観公園」があります。コテージなどに宿泊することもできます。(問い合わせ先: 同公園管理事務所 [☎0772-46-0052])
- 起点から2.1km地点
天橋立展望スポットがあります。
- 終点(水戸谷峠側)付近
全国的にも珍しい、地元産のスギ丸太を使って整備した木橋「金深木橋(かなぶけきばし)」があります。



奥寄線終点(水戸谷峠側)。「かなぶけきばし」が架かっている

京都府の
ひろば

Since 2008.09

京都府で取り組んでいる
市民生活にかかわる
事業などについて紹介
しています。

大自然の中を走り抜けよう。 林道「奥寄線」いよいよ開通

大内峠～水戸谷峠(大宮町) 4月21日(木)



国民文化祭・京都2011

開催まであと
233日
(3月10日現在)

マスコットキャラクター
PR隊長「まゆまる」





野間川の水流（弥栄町野間地区）

お山の大将だった私は、周りの人たちに随分迷惑を掛けたが、それには遅く、罪滅ぼしに

「どこへ行ってもガキ大将を目指してやろう」と心に決めた。大学で空手を始めたが、練習は厳しくて、殴られるたびに「ありがとうございました」と言う。だが、それは上級生が下級生を上達させるために殴るのだから、お礼を言うのも理屈に合うかと思いつきながら、むちやな稽古に耐えたのも山育ちの愚鈍さゆえか、こけの一念か。

丹後ふるさと応援団長 三本 同さん

ひろはの広場



三本 同さん (75歳) 京都市在住 弥栄町野中出身 京都弥栄町人会会長 京都府空手道連盟会長

「京丹後ふるさと応援団員」の皆さんからお寄せいただいた故郷に対するさまざまな想いをお届けします。

こけの一念

2008年、スポーツ振興の功績にて叙勲を受け、昔の恩を少し返せたかと思うが、ガキ大将を志した気力や体力は故郷がくれたもの。幼きころ叱ってくれた人たちが故郷を守ってくださるかたがたに感謝しながら「京都弥栄町人会」に故郷の香を求めている。

昨秋、ふるさと応援団と京都弥栄町人会は「パートナーシップ協定」を交わした。一日も早くふるさと応援団と手を携えて、力強く前進する町人会の成長を願うこのごろである。

ひろはの広場

叙勲 旭日単光章（地方自治功労）



故郷 山下 三郎さん (網野町下岡)

【元網野町議会議員】

議員として昭和53年5月から12年にわたり地域振興に尽力。特に昭和63年8月の豪雨災害で、国や府に働きかけ災害復旧工事を早期に施行し完成させるなど、生活基盤整備に尽くした功績が高く評価されました。

「丹後ふるさと夢・未来」デザイン事業 表彰

「ここが大好き ふるさと丹後」作文 小学5年生対象 「明日の丹後～ふるさとへの提言～」 中学3年生対象 「こんな丹後が魅力的」イラスト 中・高校生対象

丹後の魅力などを作文や提言、イラストで表現する「丹後ふるさと夢・未来」デザイン事業（京都府丹後教育局主催）の優秀作品が決まりました。丹後2市2町の小中高生を対象に募集。計1,880点の応募があり、市内からは3人の児童生徒が府丹後広域振興局長賞などに輝きました。

丹後産コシヒカリ良食味米共励会 表彰 米づくりのほ場・米の食味・米の外観を審査

丹後管内で丹後産コシヒカリを生産する農家を対象に米の品評を行う「丹後良食味米共励会」の表彰式が2月9日、アグリセンター大宮で行われました。ほ場審査、米の外観審査、食味審査がこれまでにいわれ、式では、市内から4人の生産者が入賞。中でも井上喜久治さんは、3部門の審査の総合評価が特に優れており、知事賞に輝きました。



岸本 昭彦さん (網野町切畑)

京丹後市長賞 食味審査の部で優秀（優秀賞）



井上 喜久治さん (大宮町新宮)

京都府知事賞 ほ場・外観・食味審査の総合で最も優秀



瀬戸 修さん (久美浜町市野々)

共励会審査委員長賞 食味審査の部（努力賞）



岡田 信作さん (大宮町久住)

JA全農京都本部長賞 食味審査の部（奨励賞）

【提言】 丹後地方教育委員会連合会長賞

「連続テレビ小説『久美浜』と題し、地域の良さをアピールするために久美浜を舞台にしたドラマを作ることを提案。『地域の人が協力できるメッセージ性を込めることで、明日の久美浜をつくることができる』とつづりました。



【久美浜中3年】

【イラスト】 京都府丹後広域振興局長賞 イラスト作品名：『夕日が浦の夕日』



【大宮中1年】

【作文】 丹後地方教育委員会連合会長賞

「あたたかい町丹後」と題し、地域の人のやさしさに触れる中で、「丹後に住む人のあたたかさ」が丹後で一番素晴らしいものと説明。「地域の人への恩返しのためにも、その思いを引き継がなければならない」とつづりました。【大宮第三小5年】



蒲田 貴澄さん

みんなの声

広報クイズの回答者から寄せられた、感想・ご意見を紹介します。



各庁舎に点字案内版や誘導チャイムの設置を

市役所各庁舎に点字案内板や誘導チャイムを設置してください。

【市内・年齢不明・男性】

庁舎改修などにあわせて検討していきます

点字案内板や誘導チャイムの重要性は十分認識していますが、市役所各庁舎に設置するためには多額の費用が必要であり、すぐには対応が困難な状況です。今後、庁舎改修などにあわせて検討を重ねていきたいと考えますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

【総務課】

みんなの意見箱

峰山地域公民館のトイレに荷物台やフックを取り付けて

峰山図書館を利用するときに以前から思っていたことですが、峰山地域公民館1階の洋式トイレには、荷物台や扉にフックがなく大変不便です。ぜひ、取り付けてください。

【市内・年齢不明・女性】

扉に荷掛けフックを取り付けました

ご不便をお掛けし、申し訳ありませんでした。早速、峰山地域公民館1階の洋式トイレの扉に荷掛けフックを取り付けました。今後も公民館や図書館を快適に利用していただけるよう努めてまいりますので、お気付きの点がありましたら、お知らせください。

【社会教育課】

みんなの声

2月号の「京丹後市の文化財」を読んで、（学校の）総合の時間に勉強したけど、6体の人骨や土器、鉄製品や馬の骨が見つかって、すごいことなんだとあらためて感じました。

【丹後町・10代・女性】

2月号の「京丹後スポーツ」を見ました。私は中学で陸上をやっています。だから、能勢君と井田君には陸上の選手としてこれからも頑張ってもらいたいです。

【丹後町・10代・女性】

2月号は、まちを盛り上げる取り組みがとてもしっかりと面白かったです。青少年読書感想文コンクールの作品は、読むと引き込まれて胸にジーンとききました。この本を読みたい、子どもにも読ませたいと思い、図書館でまた探したいです。

【丹後町・20代・女性】

2月上旬、関東地方も大雪（？）でしたが、丹後に比べるとかわいいいものでした。京丹後ふるさと応援団員でした。

【千葉市・60代・男性】

読むのは難しいけどいつも見えています。「まちのわだい」で神野小や久美浜のこと載せてください。楽しみにしています。

【久美浜町・10代・女性】

第16回全国男子駅伝をテレビで観て京丹後市の井田選手、能勢選手を応援していました。【網野町・年齢不明・男性】

【網野町・60代・男性】

2月号の「京丹後人」で生産者と消費者の橋渡しに挑戦しているというところで、8年間の構想の末、直売所のオープン。出来たものを売るのはなく、売れるものを作ることが大切だ」と強い意気込みを感じます。頑張ってくださいね。

【峰山町・40代・女性】



やっと会えたね。
元気に産まれてきてくれて、ありがとう。
これからも元気にスリスクと育ってね。

こまき のん
小牧 暖ちゃん(女の子)
2月生まれ・3,140グラム
母:真里さん 父:稔正さん
(大宮町口大野)



大雪で心配だったけど、無事に
生まれてきてくれて ありがとう 姉弟仲よくね

たい いえ おきなり
田家 旺齊ちゃん(男の子)
1月生まれ・3,694グラム
母:由美子さん 父:秀樹さん
(弥栄町和田野)



産まれてきてくれて本当にありがとう。
元気いっぱい遊んで大きくなっ
てね!

み え だ けい こ
三枝 圭吾ちゃん(男の子)
2月生まれ・2,606グラム
母:彩子さん 父:拓人さん
(大阪市旭区/実家:網野町木津)



わが家に産まれてきてくれてありがとう
姉弟1人良く、みんなが
楽しくてこーす。

おくち いっさ
奥地 一心ちゃん(男の子)
2月生まれ・2,864グラム
母:智恵美さん 父:信貴さん
(網野町木津)

生命の絆

生まれてきてくれて
ありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間
を喜びご家族の姿を紹介しています。詳しくは秘書
広報広聴課(☎69・0110)まで。

Kia 京丹後市国際交流協会



イノシシ、シカ肉を使った
ポーランド料理に挑戦
京丹後市で捕れたイノシシ
やシカ肉を使ったインターナ
ショナルクッキング教室が2
月5日、峰山地域公民館で開
かれました。
地元の食材で世界の料理を
楽しもうと、市国際交流協会
が企画。24人がポーランド料
理に挑戦しました。参加者は、
講師のタデウシュ・オジュグ
さん(ポーランド出身・府名誉
友好大使)から、ヨーロッパ
の肉の臭みの消し方などを教
わりながら、イノシシ肉のト
マト煮など4品を調理。参加
者は「初めて食べたポーラン
ド料理は、深みのある味でした
。」などと話していました。

料理の指導を行うオジュグさん(左)



旗門を交互に滑走しタイムを競う大回転競技で華麗に滑走す
る参加選手

- | 女子 | 男子 |
|------------------------------|------------------------------|
| ▼小学生低学年の部
高屋量太(網野町・島津小2) | ▼小学生低学年の部
松尾はな(網野町・島津小3年) |
| ▼小学生高学年の部
金久雄大(弥栄町・溝谷小4年) | ▼小学生高学年の部
金久純香(弥栄町・溝谷小6年) |
| ▼中学生の部
矢野広大(与謝野町・橋立中2年) | ▼中学生以上の部
岩谷千咲(与謝野町・加悦中3年) |
| ▼高校生以上の部
井垣一登(久美浜町) | |
| ▼30歳以上の部
和田庄司(峰山町) | |
| ▼45歳以上の部
田中逸郎(京都市) | |

大会結果(各部門の1位)

競技は、太鼓山の山頂付近か
らスタートし、グレンデ内のゴ
ールまで約400mのコース。
男女、年齢別により9部門で熱
戦を繰り広げました。大会結果
は次のとおり。

丹後スキー大会に79人

京丹後市最大のスキーイベ
ント「第25回丹後スキー大会」(市
スキー協会主催)が2月13日、
スイス村スキー場(弥栄町野中)
で開催されました。
府内外から79人の選手が出
場し大回転競技でタイムを競



雪の舞うなか、第1走者が一斉にスタート。
京丹後市チームはナンバーカード26(右端)

府民総体市町村対抗駅伝

京都府民総体の最終
競技、第33回市町村対抗
駅伝が2月13日、三段池
公園(福知山市)を発着
点とする男女混合8区
間36・309mのコース
で行われました。
24チームが出場し、京
丹後市チームは懸命に
たすきをつなぎ、8位入
賞に輝きました。

京丹後チーム 8位入賞に輝く

士朗さんら3人。児童らは
バスケットボール教室
動作を学んだあと、シユ
ートの練習に、直接入れよう
とせず、バックボードに当
てるようにするといった「な
どとアドバイスを受けながら
リング下からのシユートや
ランニングシユートなどに
汗を流しました。

新山小児童、国体選手にバスケット学

国体出場経験選手によ
るバスケットボール教室
(府教育委員会など主催)
が2月17日、新山小学校
(峰山町)で行われ、5、6
年生70人がバスやシユ
ートなどの基本動作を学
びました。
指導に訪れたのは、福
知山成美高3年の藤田兼

「ジオキャラバンin京丹後」を開催

市内各地で3月31日(木)まで

世界認定を受けた山陰海岸ジオパークの魅力を、地元住
民に体験・再発見してもらうためのPRイベント「ジオキ
ャラバンin京丹後」を開催します。
足跡化石探し体験や勾玉づくり体験など、市内各地でジ
オパークを体感できるプログラムを用意。皆さんをお待ち
しています。

★道の駅てんきてんき丹後(丹後町間人)
3/1～3/31 ジオパークパネル展示
3/27 ジオトレッキング(無料)
各回先着20人。
申し込みは当日現地です。
「道の駅～立岩～大成古墳～道の駅」のコースを
地元ガイドさんの案内で巡ります。(2時間)

★琴引浜鳴き砂文化館(網野町掛津)
2/19～3/21 ジオパークパネル展示
足跡化石探し体験
砂に隠された動物の足跡
化石を探して、足跡の持
ち主を想像してみよう!



立岩の見学(イメージ)

★丹後古代の里資料館(丹後町竹野)
3/1～3/31 コーナー展示「古代人とジオ」
3/19～21、26・27 勾玉づくり体験(無料・1日30人まで)
会場はアグリセンター
大宮。入場無料

★世界ジオパーク認定記念シンポジウム
「山陰海岸ジオパークと地域振興」
3/13 講演「山陰海岸ジオパークの課題」
講師:西田良平さん
(山陰海岸ジオパーク推進協議会学術顧問、
放送大学鳥取学習センター所長) ほか

図書館だより



今月のおすすめ

■あなたに喜んでもらえるように
いつも感謝の心で 佐藤初女／著 海竜社



訪れる人の心を癒やすと評判の宿泊施設「森のイスキア」を運営する筆者のエッセイ集。食べ物に感謝し、心を尽くして料理することの大切さを読者に静かに語りかける。言葉をかみしめながら読むうちに、心が穏やかになる一冊です。

■ありがとう、フォルカーせんせい
パトリシア・ボラッコ／作・絵 香咲弥須子／訳 岩崎書店



字が読めないことを友達に笑われ、辛い日々を送るトリシャ。そんなとき、学校に新しい先生がやってくる。「君は必ず読めるようになる。約束するよ」先生は、トリシャに特別な練習を始める。学習障害があった作者の自伝的な絵本です。

■ふたりのサンドウィッチ
ラーニア・アル・アブドラー／作 TO ブックス



大の仲良しで、何をするのもいつも一緒にのリリーとサルマ。ある日のお昼とき、2人はお互いのサンドウィッチのささいな違いが原因で大げんかに。周囲を巻き込んだ大騒動に発展して…。ヨルダン王妃である作者の実体験に基づいた友情の物語です。

広報クイズ



- 問1 北近畿タンゴ鉄道の略称は〇〇〇
問2 平成22年国勢調査(速報値)によると、市の人口は〇〇,〇〇〇人
問3 久美浜町川上地区に〇〇〇〇〇が飛来

応募方法

はがきに ①クイズの答え(○の中に入る数字や文字) ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラストなどを明記して、秘書広報広聴課まで(宛先は裏表紙を参照)。なお、いただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。

締め切り

3月25日(金)当日消印有効。当選者の発表は来月号のこのコーナーで。

今月号に掲載された記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人のかたに図書カード500円分をプレゼント!

2月号の答え

①たこ ②知・る・く ③93.6

2月号当選者

おめでとうございます!

- 笠井 誠之さん(峰山町杉谷)
- 小森 敏男さん(網野町網野)
- 堀 フジ子さん(大宮町周枳)
- 山下 華子さん(久美浜町甲山)
- 山本 信枝さん(網野町網野)

応募総数30人、全員全問正解でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

3月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

- ◆開館時間／10時～18時(峰山・あみののみ水曜は19時まで) 毎週月曜・毎月1日は休館日(土日祝日と重なる場合は翌日)
- ◆貸出／1人20点まで・2週間
- ◆問い合わせ先／ 峰山図書館 ☎62-5101 大宮図書室 ☎69-0672 あみの図書館 ☎72-4946 弥栄図書室 ☎65-2101 久美浜図書室 ☎82-1771 丹後図書室 ☎69-0664

★大人にもおはなしを楽しむ機会を

峰山図書館

峰山図書館で1月23日、普段は子どもたちが対象のおはなしを大人に聞いてもらう「大人のためのおはなしのじかん」を開催しました。



ろうそくの明かりで照らされた会場におはなしが響き渡り、参加者からは「心穏やかで素晴らしいひとときだった」など多くの感想が寄せられました。

豊岡市の図書館もご利用ください

豊岡市の図書館は、京丹後市民も利用できます。豊岡市の蔵書数は約30万冊で、京丹後市と合わせると約54万冊。より読書の幅が広がります。ぜひご利用ください。

対象者：

京丹後市立図書館の利用登録者

利用できる図書館：

豊岡市立図書館および分館

利用方法：

京丹後市立図書館の利用者カードと、住所・氏名の確認できるもの(免許証・保険証など)を持って豊岡市の図書館で利用登録してください。豊岡市立図書館利用規定に従って利用者個人の責任で利用していただくことになります。



共同募金運動へのご協力ありがとうございました

昨年、「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」を実施し、多くのかたにご協力いただきました。ありがとうございました。

赤い羽根共同募金は、今後福祉施設の整備や地域福祉事業などに活用されます。歳末たすけあい募金は、昨年末に市社会福祉協議会から支援を必要とする市民に配分されました。

京丹後市募金額

赤い羽根共同募金	10,607,708円
歳末たすけあい募金	8,026,345円

市職員人事異動

退職 [1月31日付] ※カッコ内は前所属
平野 陽子 (久美浜病院看護部 看護師)



天長の滝周辺。水辺の空間を楽しめるようにと、休憩所などが整備されている

写真提供：田中雅彦さん
(久美浜町甲坂)

このような独特の景観や、丹後地域で数少ない磨崖仏である点などが評価され、不動尊像および周辺の景観が平成3年7月15日付けで久美浜町指定文化財(環境保全地区)に指定。市発足にあわせて市指定文化財となっています。

不動尊へは、久美浜町桁谷を抜ける国道312号の「名利天長滝甲坂不動尊」と書かれた立て看板のある丁字路を曲がってください。登山道には甲坂の名水を楽しめる水場もあります。

天長の滝の周辺には、タモ、カシ、ムクロジ、スギなどの樹木が無数に生えており、これら樹木の根が重なり合い、自然の階段のような独特の景観をつくり出しています。

久美浜町甲坂の集落の奥にある林道を2^{キロ}ほど登ったところに広場があり、そこから続く山道の先に「天長の滝」と呼ばれる高さ約10^{メートル}の滝が流れています。甲坂不動尊像(不動明王像)は、滝のすぐ横の岩肌に彫られています。丹後には数少ない「磨崖仏」(自然の岩に刻まれた仏像)として知られています。言い伝えでは、天長年間(西暦824(834年)に弘法大師がこの地で山ごもりをしたとき、爪で彫ったものとされています。天長の滝は、この言い伝えにちなんで名付けられました。しかし、不動尊像の横に「奉雨乞 永

弘法大師が爪で彫った不動明王？



岩肌に彫られた不動尊。このような「磨崖仏」は丹後では珍しい

京丹後警察署からのお知らせ

「振り込め詐欺」にご注意

振り込め詐欺は、手口を変化させながら、依然として発生し続けています。被害に遭わないよう、普段からいざというときに備えておきましょう。

平成22年中に、京都府内では
85件・総額約6,056万円の被害が発生。
京丹後市内でも
3件・総額約600万円の被害がありました。

若年層を狙った架空請求詐欺や、警察官などになりすまして高齢者宅を訪問し金品をだまし取る手口が多く発生しています。



- 不審な電話や身に覚えのない金銭の請求があったら、1人で判断せずに家族や警察へ相談してください。
- 周りのかた、特に詐欺の被害に遭いやすい高齢者に普段から注意喚起をお願いします。

図 京丹後警察署 ☎62-0110



昨年（2010年）の女子ジュニア選手権大会で日本一を決めた笑顔の成美さん（右はペアを組んだ土田みかさん）

kyotangojin

やまもと なる み
山本 成美さん（18歳）

はまづめ
網野町浜詰

京丹後人

11

プロ入り決めた

ビーチの高校女王

砂上の競技、ビーチバレー。選手交代はなく、たった2人でプレーし続けなければならぬ。砂に足を取られ、炎天下で体力を奪われる過酷なスポーツだ。今回は、高校生活最後の夏に「高校女王の座」を射止め、夢に見たプロ入りを決めた山本成美さんにスポットを当てた。

「プロになれたのは、家族や監督、仲間たちの支えや手助けがあったからこそ。感謝の気持ちでいっぱいです」と喜びを口にする成美さん。「不安はないですね。当たって砕ける」です」と前向きだ。

成美さんは、小学3年生のときにバレーボールを始めた。橘中学時代はチームのキャプテンを務め、京都府選抜チームでも活躍した。

中学卒業後は、福知山成美高校に進学し、6人制のバレーボールとビーチバレーの両方に挑戦。そして、「屋外で風を感じられることが一番の魅

力」と、ビーチバレーに一気にのめり込んだ。

2年生の夏には、シンガポールで開催された国際大会「アジアユースゲームズビーチバレー競技」に日本代表として出場。5位入賞を果たし、関係者たちの注目と期待を集めた。

そして昨年8月、女子高校生の全国大会「ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会」で、参加44チームの頂点に立った。「練習はうそをつかない」と言う同校女子バレーボール部の松田英人監督の言葉を信じて臨んだ大会。ペアを組んだチームメートの土田みかさんとの強い絆で勝ち取った悲願の日本一でもあった。

夏休みには、毎日9時間の猛練習をこなした。砂浜を何度も走り込む「鬼ダッシュ」の辛さは今でも忘れられないと言う。

練習に専念するため、高校進学と同時に実家を離れた。3年生の1学期までは寮生活を送り、夏休み以降は、宮津市内の祖父母が彼女を支えた。

今年2月に同校を卒業し、人気プロ選手の浅尾美和さんが所属する事務所で、自身もプロとして新たなスタートを切った。

「今しかできないこと、自分でなくてはできないことをしたい」。成美さんは、目を輝かせた。

つぶやき

▼市民の皆さん、ありがとうございます。

昨年（2010年）の本紙「広報きたやんご」11月号（左写真）が、市内の市町村の広報紙を対象に行われた京都広報賞（市の部）で、知事賞（最優秀賞）を受賞しました。これもひとえに皆さんのおかげです。課員一同、深く感謝申し上げます。

今後



広報紙を通して、市民の活躍や地域の話題、市政の情報を分かりやすくお伝えできるように一生懸命頑張ります。よろしく願います。／秘書広報広聴課一同

人口・世帯数

男	29,533人	(-30)
女	31,619人	(-35)
計	61,152人	(-65)
世帯数	22,217世帯	(-1)

(2月1日現在・()内は前月比)



手洗い・うがい・消毒で風邪を未然に防ぎましょう

